

2024年4月25日

株式会社 千葉銀行

株式会社フルーティーブリッジ・ジャパン向け
「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社フルーティーブリッジ・ジャパン(代表取締役 米田 英之、本社:千葉県松戸市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先のフルーティーブリッジ・ジャパンは、果物の輸入販売事業を手掛けており、コスタリカ産のバナナを中心に、台湾産パイナップルやマンゴーなどを輸入し、国内大手スーパーへ販売しています。豊富な知識とノウハウ、独自の仕入れルートを持っていることから、安定した受注を確保しています。「世界各国の食材を提供することでお客様へ笑顔を届ける」という理念のもと、高品質な輸入果物の共有を通じて、人々の豊かな食生活の実現に貢献しています。環境面では、LED照明と環境配慮型車両の導入などを推進しています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社 フルーティーブリッジ・ジャパン	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年3月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量 (t-CO2/億円)	5.9431	5.7735	5.6039	5.4343
(参考) 2022年度比削減率 ^{※2}	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年2月~2023年1月)売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績6.2824(t-CO2/億円)

以上